

星屑

June 06
No. 375



平成18年度総会記念写真

熊本県民天文台

平成 18 年度総会報告

久しぶり議長になった 高田ゆういち

火の君総合文化センターのいつもの視聴覚教室に「10 時半開会」の開始 15 分前に着いて受け付けを済ませていると、「あれ、『議長』がこんなにゆっくりしていいの?」との声、え、議長って誰のこと? なにかもっと早く準備しなければいけないの? いつから天文台は時間に厳しくなったのかな?

と、頭に? マークを 3 つほど付けてしました。

どうも前のトークアバウトで、私が今回の議長に「内定」していたらしいです。この前のトークアバウトは、休んだからな~、「欠席裁判」で決められてしまうのは仕方ないとして、当日まで誰も教えてくれないのは、いけないな~。しかし、議長はもっと早く来なければいけなかつたのかな?

ところが、トークアバウトの席では開会 10 時で話されていたので、運営メンバーはそのつもりで準備していたのですが、案内のハガキには、10 時半となっていたのでした。その間違いに気づいたのが、10 時過ぎてから。結局、早く準備できたので良かったのかな?

こうして、平成 18 年 5 月 14 日(日)平成 18 年度天文台総会は波乱? の幕開けとなったのでした。(★1)

今回、司会を熊本大学天文部部長の坂元勇一さんにお願いしました。坂元さんの開会宣言の後、艶島台長の挨拶がありました。

昨晩まで、近所のガソリンスタンド照明の問題で、駆けずり回っていてちょっとお疲れの様子。

今年の議長は、自分が自己推薦で立候補、無事決まりました。(これは天文台始まって以来のことか?)

議事にはいる前に定足数の確認を行いました。この日の出席者は 15 名、委任状の提出が 18 名で合計 33 名の主出席となりました。正会員 51 名の過半数を満たしていますので、総会は成立しました。

最初の議題は、平成 17 年度業務報告に関する件でした。艶島台長から、昨年度の業務内容について報告がありました。今回の星屑にも資料がありますが、一般公開の活動を主に、継続して非常に多くの活動がなされています。

その後、会計の小林昌樹さんから昨年度の会計報告がなされました。会計監査について元島さんから報告があり、NPO 法人になって 3 回目ということもありスムーズに処理されているということでした。

その後、この議案が承認されました。

次に、艶島台長から平成 18 年度事業計画が説明されました。一般公開、光害対策、星屑発行等、の事業は従来どおりです。特に付け加えることとして、開台



25 周年事業の準備の件、また県主催でお

こなわれている「フィールドミュージアム」の天文台開催を夏休みに集中していく予定であることの報告をされました。

その後、今年度の収支予算書が小林昌樹さんから提案されました。天文台の改修工事が昨年度あったことをうけ、今年は「緊縮予算」となっています。いろんなところから補助金をうけて活動を盛り上げたいとのことでした。

以上についても全員一致で承認をうけました。

次の役員改選では、熊大天文部の部長変更にともない、理事が前部長の鶴島さんから坂元さんに変更されました。

最後に議事録署名人の選任を終えて無事にすべての議事が終了しました。

その後は、2人の記念講演がありました。最初は、小林寿郎さんの「シュワスマン・ワハマン彗星」の話。プロジェクターを使って、豊富な資料を表示させ、謎にみちたこの彗星を分かりやす説明していただきました。最初の発見が、冥王星発見と同じ1930年で、もうすでに76年もたっているのですが、その後、行方不明になり、1979年に再発見、1995年に大増光と分裂が観測され、にわかに注目の彗星となっていました、「歴史的」経過が説明されました。1995年には、小林寿郎さんがすでにCCD観測をされており、そのときの画像が最新の画像処理ソフトにより見違えるような姿でよみがえってきました。そうか、1995年といえば自分からみれば、「ちょい昔」なのですが、もう歴史的な日付になつてゐるのかあと感慨しました。

2番目は白鳥さんの講演で、何も用意さ

れてきてなかったのですけど、星屑好評連載中のインド紀行の今後の展望!?!、この調子でいけばあと5年!!ほど続くという話でした。白鳥さんによれば、大学で認められる「実績」は、海外での学会は範囲外なのですが、星屑などへの寄稿は含まれるそうです。星屑も思いもよらない!!ところで貢献しているのだなと感じました。

天文台総会



記念講演する白鳥さん

その後、フリートークで、特に話題は決めていなかったのですが、大学生などをいかに天文台に呼び込んでいくかの話になり、行き帰りを大学の共用車などが使えないか、という提案から、東海大宇宙センターの合同見学会などへ広がりを見せています。その後も企画が進んでいます。

最後の最後に全員で記念撮影をしてお開きとなりました。

*1)そのほか高田の波乱の総会としては、昭和60年 交通事故で総会会場にたどり着けず。平成14年 1歳の長女ときたが、泣き叫ぶので会場には入れず、文化センターの中をうろうろしていました。

・・・いい思い出です。

☆☆☆ ちょっと一眼

Poem & Illustration

先月も「なんだか最近お天気が悪いです。」って書いたんですよね。と言うことは、2ヶ月連続悪天候気味。。。と言うこと? 確か、まともに晴れたのは、ゴールデンウィークの時ぐらいだったような。。。それも透明度の悪い空で。。。

話題のシュワスマン・ワハマン彗星は、そのゴールデンウィークに何とか見ることができましたが、なんだかぱつとしない空で薄ぼんやりとした姿。。。悲しい。。。それにしても、動きが速く、あっという間に夏の銀河を横切って、ペガサスからうお座へ。(実際には最近雨で全然見てないんですけど) で、この機関紙が届く頃にはくじら座かな?

もしかして、このまま梅雨に突入、でしょうか? そうなって欲しくないなあ。。。って先月も書いたような気が。。。はあ。。。 (ため息)



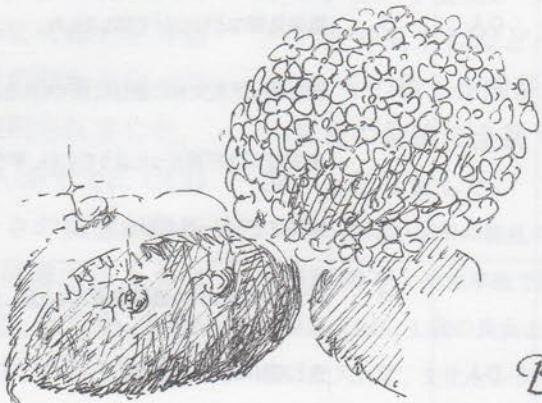
星夜待ち

空の裂け目から転がり落ちたお日様が
紫陽花の葉っぱの上で
ころころと笑っている

遠く
阿蘇の薄暗い林の中では
西風たちが自由に飛び回る夢を見ている
らしい

地面の下で
さそりが身じろぎした
啓蟄と言うにはもうかなり遅いが

今夜あたり
煌く夏の銀河を引き連れて
むっくりと顔を出しそうだ



By Dio

2006年4月の県民天文台 ~運営日誌より~

開台率 10日／12日= 83% 一般来台者数 26名 会員来台 30名

日付	天気	来客数	担当運営	記 事
				晴れてるはずなのに 春霞？星が見えません！！ しかも月、ゆれてます。
7日(金)	晴れ	0	3	シュワスマン・ワハハ彗星を必死で捜すうち 木星が昇ってきた。そちらにシフトしましたが ……まあ一ゆらゆらゆら。
8日(土)	晴れ	6人	2	月、土星、シリウス、ペテルギウス、ミザール アルコル、月と土星のデジカメ写真を撮って もらいました。15年前の生徒さんが子ども2 人を連れて来台。ビックリしました！！
11日(火)	曇り	0人	1	阿蘇で崇城大新入生のオリエンテーション 夜「情報技術と天文学」公演 デジカメ天文学写真の撮影法、CCDの解説 画像処理などについて話しました。 学生さんが天文台に遊びに来てくれるのを期待！ 先生方には好評だったようですが、学生さんの 感想はどうだったのかな？
12日(水)	曇り		1	ガソリンスタンドの建設業者さんと話し合い
14日(金)	曇り	0人	1	久しぶりにきたら曇りでした
15日(土)	雨	0人	1	TalkAbout

日付	天気	来客数	担当運営	記事
16日(日)	晴れ	0人	2	久々の晴れ。屋根を動かし始めたら、でっかい雀の巣が！レールの隙間に「雀よけ加工」を施しました。小林J、西嶋、中尾Tで73P撮影
21日(金)	晴れ	0人	4	夕方雲が出ていたのが、夜になって晴れました。土星が美しかったです。SW彗星、木星
23日(日)	曇り・晴れ	0人	1	土星とSW(C核)の撮影、夕方から一氣にお天気が回復。19hにはほぼ快晴だった。黄砂か？テストしながら22h過ぎるのを待っていた。テストしながら待つ。22hを少し回ったところで、あっという間に一面雲
24日(月)	晴れ	0人	1	木星、SW撮影。昨夜よりはよく見えました。
28日(金)	曇り	6人	3	シリウス・土星・木星
29日(土)	晴れ／くもり	8人	3	月・プレアデス・土星 プレアデス食でしたが雲がかかり残念な結果です。子どもさんたちがたくさんで、にぎやかです。鹿児島より掩蔽観測に来台(2名)。

B5のたわごと

73P/シュワマン・ワマン彗星はご覧になりましたか。更に刻々と変化を続けて、50個以上に分裂しているとか。宇宙から見られたら、凄い光景が見られるのでしょうかけど、残念ながら宇宙には出られませんし、地球には大気もあって意地悪しますから…。意地悪と言えば、連休中は雨にはならなかったものの、結構雲が邪魔をしたので、なかなか写真も撮れませんでしたよ。これも日頃の行いのせいでしょうか。皆様は如何でしたか?

★★★ 平成17年度 18年度の会費納入をお願い致します ★★★

☆6月の天文現象＆行事☆

- 3日（土） 土星とプレセペ星団が接近（18:48 00°49'まで接近）
おとめ座Rが極大（6.1~12.1等）
- 4日（日） 上弦（08:06）
- 6日（火） 芒種（ぼうしゅ…芒（のぎ）のある穀類の種子を蒔く大切な時期）
- 7日（水） 73P/シュワマン・ワマン彗星のC核が近日点通過
71P/Clark彗星が近日点通過 102P/Shoemaker1彗星が近日点通過
おとめ座のスピカ（1.2等）の星食（福岡：暗縁から潜入 15:38 → 16:41）
- 10日（土） トーケアバウト（天文台にて 20:00～ 変更の場合もあります）
はくちょう座RTが極大（6.4~13.1等）
- 11日（日） 入梅 41P/Tuttle-Giacobini-Kresak彗星が近日点通過
- 12日（月） 満月（03:03）
- 16日（金） きりん座Tが極大（7.3~14.4等）
- 17日（土） 真王星が衝（08:33 13.9等 視直径0.14"）
- 18日（日） 下弦（23:08） 西空に火星と土星が最接近（15:25 00°33.3'）
- 21日（水） 水星が東方最大離角（24°56.3' 0.6等 視直径0.8.2"）
夏至（げし…北半球では最も昼が長く、暑氣も厳しくなる）
- 23日（金） おうし座ヶ月材ネ（2.9等）の星食（福岡：明縁から潜入 12:38 → 13:27）
うしかい座流星群が極大のころ
- 26日（月） 新月（01:05）
- 29日（木） 小惑星パラスが衝（11:44 9.5等）
- 30日（金） 45P/Honda-Mrkos-Pajdusakova彗星が近日点通過

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2006年6月号 通巻375号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>

メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige@kcaohige.com 中島まで